

第63回 兵庫県中学校総合体育大会 大蔵中学校関係結果（2）

27日は剣道男女個人戦、女子バスケットボール準決勝、硬式テニスダブルスがありました。

剣道男子では、主将の林君が苦しみなながらも近畿大会出場枠のベスト8をクリアし、さらに準々決勝も快勝しベスト4に進出。いよいよ全国大会出場の二枠をかけ準決勝で、またも宿敵加古川中学校の選手と対戦。一進一退の攻防が続き、決着がつかずに延長戦へ。途中相手に倒され足を痛めましたが、それでも果敢に試合を続けました。最後は、相手に一本を取られてしまいました。本当に紙一重の勝負でした。全国大会出場の夢は叶いませんでしたが、小学校から剣道を始め、中学校生活最後の総体で、**個人3位・団体準優勝**で、ともに**近畿大会出場**は本当に立派だと思います。胸をはってほしいと思いますし、この悔しさは是非近畿大会で晴らしてほしいと願っています。また、松永君はベスト8決めで惜しくも延長戦で敗れましたが、同じく近畿大会団体戦でがんばってもらいたいと思います。女子の前田さんは残念ながら初戦で敗れました。

女子バスケットボール部ですが、準決勝の対戦相手は丹有地区1位の春日中学校でした。丹有地区なら阪神地区1位に比べて戦いやすいのではないかとと思われるかもしれませんが、このチームは小学校時代に全国ミニバスの大会に出場している選手が主力を占めており、個々の能力が本当に高いチームでした。

しかし、SHARKSは、個人の能力で負けていても、チーム力と最後まで走り切るランニングバスケット、さらに山本監督の戦術で何とか食い下がりました。しかし、ゲーム序盤からじりじりと引き離され、第3Q終了時には17点差となりましたが、昨日の逆転劇を信じて最後まであきらめずにオールコートでのディフェンス、相手ボールを奪ったら全力で相手ゴールに向かって走りシュートを目指すバスケットを貫き通しました。終盤残り時間わずかの所でしたが、この大会で出場機会のなかった3年生がコートに入り、「何とか自分たちで2点を取ってこい！」という監督の激や今まで試合に出ていた仲間の声援を受けて、相手のパスをカットして見事にシュートを決めました！

近畿大会出場の夢は叶いませんでしたが、日本でもメジャーなスポーツになってきたバスケットボールでの**県総体3位**は本当に見事な成績です！市総体初戦の5点差勝利から、東播総体・県総体で引き起こした見事な逆転劇等、多くの試合で楽しみと感動をもらいました。胸を張って始業式に登校してきてほしいですし、新チームの皆さんには3年生に負けないチームになることを期待しています。

硬式テニスダブルスは、男女1組ずつ出場しましたが、残念ながら初戦負けでした。引き続き女子シングルスが28日に行われます。

いずれにしても、生徒の皆さん！素晴らしい数々の感動をありがとう m(_ _)m

また、保護者・地域の皆様のご声援本当にありがとうございました。近畿総体出場チームや選手への引き続きの応援よろしくお願ひします@